

SDGs (国連世界の未来を変えるための17の目標) - 日能研教務部 / 図解SDGs入門 - 村上芽著 / 国谷裕子と考えるSDGsがわかる本 - 国谷裕子監修 / ムズカシそうなSDGsのことがひと目でやさしくわかる本 - 本田亮著 / 未来を変える目標SDGsアイデアブック - Think the Earth / 貧乏人の経済学 - A.V.バナジー著 / 最底辺の10億人 - ポール・コリア著 / 本当の貧困の話をしよう - 石井光太著 / 食糧と人類 - ルーファ・トリス著 / クリーンミート - ポール・コリア著 / 健康格差 - NHK「国境なき教室」からドの教育(書) - 松教したが基礎から幹著 / 9/10 - 30分

京橋

読書月間

働く自分の味方になる一冊を。

東京スクエアガーデン
3階オフィスロビー、6階シティラボ東京
(オンライン同時開催)

読書月間

東京スクエアガーデン 3階
オフィスロビー

SDGs ライブラリ

本選びのプロが太鼓判!

「丸善 日本橋店」の書店員が、京橋読書月間のために「SDGs」をテーマに50冊を選書。どうぞ自由に手にとってご覧ください。全ての本に添えられた推薦文が、まるでお店で本選びのプロとお話している気分させてくれます。

また、当ビル6階にある、持続可能な都市・社会づくりを目的とするオープンイノベーション施設「シティラボ東京」も選書でコラボレーションしています。

MARUZEN
50冊
セレクト

CityLab
10冊
セレクト

絵本のリサイクル

1冊の絵本からたくさんの笑顔

子どもが大きくなって不要になった絵本。ただ、1、2冊では、寄付するのも買取に出すのもためらってしまうもの。京橋読書月間では、会場に設置された回収ボックスに入れるだけで、1冊の絵本からリサイクル参加が可能です。集まった本は、9月25日(土)の「アート&クラフト市 at TOKYO SQUARE GARDEN」の来場者に自由に持ち帰ってもらうほか、絵本を求めている団体へ寄付します。

※アート&クラフト市での絵本のリサイクル会は今後、中止や延期となる場合があります。

オフィスビルと書店や本のプロをつなぎ、読書を通じた発見を後押しする「京橋読書月間」がスタートします。毎回一つのテーマに沿った本をジャンル問わず展示。読まず嫌いしていたけれど、味見してみると、なかなか読み応えがあったり、50人の著者がいたら50通り視点でテーマが深まったり。会期中には、著者によるトークを中心に関連イベントも開催されるので、働くビルの中であって気軽なのに、本格的な読書体験を楽しめます。オフィスの自分時間とする読書。読書からしばらく離れていたという人も、新習慣にしてみませんか。

東京スクエアガーデン
就業者に限り
当ビル内リアル聴講
各回先着10名
無料!

著者 トークイベント

※要予約

オンライン開催

9/21(火) 18:00~19:30

私たちはSDGsから
何を学びたいのか

達成期限まであと9年のSDGsから私たちが何を学びたいのか、どのように考えて動けばよいのかを紹介します。

一般チケット
申し込み



登壇者
株式会社日本総合研究所
創発戦略センター
シニアスペシャリスト

村上 芽



京都大学法学部卒業後、日本興業銀行(現みずほ銀行)を経て2003年より日本総合研究所。主な著作に「図解SDGs入門」(日本経済新聞出版)、共著に「日経文庫 SDGs入門」(日本経済新聞出版)、『ビジネスパーソンのためのSDGsの教科書』(日経BP)など。

6階シティラボ東京(オンライン同時開催)

9/27(月) 18:00~19:30

食品ロス問題を
パン屋さんで考える

食品ロス問題の専門家と「捨てないパン屋」の店主が、どうすれば食品ロスを削減できるかについて考えます。



一般チケット
申し込み



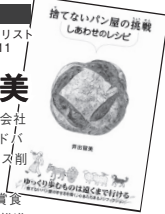
無料チケット
申し込み

先着
10名
様



登壇者
食品ロス問題ジャーナリスト
株式会社 office 3.11
代表取締役

井出留美



日本ケロッグ広報室長を経て、株式会社 office 3.11 を設立。日本初のフードバンクの広報を委託され、「食品ロス削減推進法」成立に協力。第2回食生活ジャーナリスト大賞賞文化部門、令和2年食品ロス削減推進大賞消費者庁長官賞受賞等食品ロス問題の専門家として活躍。



ゲスト
「ブランジェリー・ドリアン」店主
田村陽至

大学卒業後、北海道や沖縄で山・自然ガイド、環境教育について修業後、2年間モンゴリに滞在しつづつ遊牧民ホームステイなどエコツアーズを企画。帰国後の2004年、祖父の代から3代続くパン屋を継承。著者に「捨てないパン屋」(清流出版)がある。

9/29(水) 18:00~19:30

SDGsを支える
新しい経済理論

—市場主義でもマルクス主義でもありません

SDGsを支える経済とはどのようなものになるのか、「資本基盤主義」という考え方から実践的な方向性をお話します。



一般チケット
申し込み



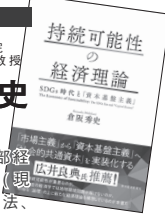
無料チケット
申し込み

先着
10名
様



登壇者
千葉大学大学院
社会科学研究院教授

倉阪秀史



87年、東京大学経済学部経済学卒業。同年環境庁(現環境省)入庁。環境基本法、環境影響評価法などの立案に関わる。94~95年まで米国のメリランド大学客員研究員。98年千葉大学法経学部助教授、17年より現職。主な著作に『政策・合意形成入門』(勁草書房)など。

*会場開催がやむを得ない事由のために中止となる場合は、申し込みの際の連絡用メールアドレス宛に、オンライン参加への切り替えをご案内するメールをお届けします。受信拒否設定等をされている方は、あらかじめ「@maruzenjunkudo.co.jp」からのメールを受信できるよう、設定の変更をお願いします。フリーメールアドレスで申し込まれた場合は、こちらからお送りするメールを受信できない場合があります。